

紙で「飛ぶ」もの作りをつくろう

08.10.25

* コピー用紙や方眼ボール紙を使って、「飛ばし」ものを作りました。ゆっくりふんわり回ったり、くるっと向きを変えたり、いきおいよく回ったり、飛び上がったり、大きな円をえがいてもどってきたり。まわりの空気をかんじて、何度も何度も飛ばしました。

①* 「花びらのらっかさん」の作り方・あそび方*



- ① 左の写真下、長方形（15センチ×7センチ）のコピー用紙を実線にそって谷折りし、5ミリ間隔の点線をていねいにはさみで切る。
- ② 谷折りした右はしと左はしをセロテープでとめる。わかかになるように丸みをつける。ほそながい花びらにあたる短ざくをまるく広げると、できあがり。



・高くもちあげ、手をはなすと、ゆっくり回りながら下りていきます。ほんとうに、花びらのらっかさんのようです。

②* 「着地ネコ」の作り方・あそび方*



・どんなところから、手をはなしておとしても、きちんと着地するよ！
... 3回に1回ぐらいは失敗するかもね。

- ① コピー用紙のネコの体の太線を切る。
- ② ネコの足のつけね？の点線を谷折りにする。左と右と交互に折り、足を広げてすわったようにする。できあがり。



↓成功！



- ① 方眼の工作用紙から2センチ×2センチの細長方形を2本切りとる。
- ② 2本を十字にして、それぞれの羽が10センチになるように置く。セロテープやガムテープ、ボンド、ホッチキスなどではり合わせる。羽の先にまるみをつける。
- ③ よくとぶように羽の調整をする。
 - ア. 4枚の羽の両端を5mmくらい、下方向に軽く折りまげる。
 - イ. 4枚の羽を全体にかかるく茶碗をふせたように反らす。



* よく飛ばすには、投げ方にもコツがあります。

- ① 垂直に投げる。
- ② 手首のスナップを利かせて投げる。
- ③ 上向きや下向きにならないよう、正面に向かって投げる。



* うまく飛ばせるようになると、ブーメランはなにものにもぶつからなければ、もどってきて、両手でうけとめることもできます。

参照と引用:①②④⑤は「ものづくりハンドブック2」仮説社(1990)

③は「RikaTan」2007.9月号(星の環会)

⑤のブーメランの調整・飛ばし方は

HP『おもしろ科学工房』「ブーメランを作ろう」08.9.20

(<http://www.omosirokagaku.sakura.ne.jp/>)

